

133人 歴史の第一歩

「高校の先輩と」「目標は大谷選手」

膨らむ夢 実現へ決意

「高校の先輩と一緒に練習したい」「目標は大谷翔平選手のようなプレーヤー。この学校ならかなえられる」。6日、私立中として38年ぶりに石川県に誕生した金沢学院大附属中の1期生たちは入学式を終え、それぞれ夢の実現へ一歩を踏み出した。勉学に、スポーツに、芸術に、高い理想を抱いて全国から集った133人。新たな仲間と笑顔の輪を広げ、学校の歴史を刻み始めた。【1面に本記】

金沢学院大附属中 開校



正門前で記念撮影する
新入生と家族
—金沢市の金沢学院大
附属中



開校式では飛田学園長（中央）から田邊俊治
校長に校旗が手渡された

同校は一貫教育が最大の
特徴。難関大進学を目指す
特進コースと、スポーツ・
芸術分野で一流を目指す総
合コースで、生徒の才能を
伸ばす。
「高い志を胸に、本気で
学び、本気で部活動に取り
組んでほしい。夢や目標の
実現を全力で応援する」。
開校式で学校法人金沢学院
大学の飛田秀一学園長は、
生徒と保護者にこう強調し

た。
新入生はこの言葉に勇気
づけられた様子で、硬式
野球部に入った特進コー
スの吉野翔さん(12)「羽
昨市」は「文武両道で夢
をかなえられると思った。
将来は大谷翔平選手のよ
うになりたい」と目を輝か
せた。

総合コースでバスケット
ボール部の水上直哉さん
(12)「野々市市」は「高校
生と一緒に練習できるのが
魅力。中3で全国制覇が目
標」と力強く語った。

新入生のうち67人が専用
寮「中学清鐘寮」から学
校に通う。ファッションデ
ザイナーを志す岡本莉奈さ
ん(12)は「一歩踏み出して
チャレンジしたい」と、富
山市の小学校から特進コー
スを選んだ。

寮では教員と金沢学院大
生によるきめ細やかな個別
指導が受けられる。「英国
の大学に行きたい。美術や
数学の授業だけでなく、寮
内学習も頑張る」と岡本さ
んは意気込んだ。

寮ではこの日、保護者と
ともに荷物を運び込み、新
生活に備える新入生の姿も
見られた。長野県南相木村
出身の特進コース、大井真
実さん(12)は「弁護士や医
師を目指している。寮は集
中して勉強ができるのでい
い環境だ」と話した。

初の硬式野球部

部活動には県内の中学で
唯一となる部も多い。硬式
野球、女子サッカー、ラグ
ビーが該当し、入学式後、

学校近くの「金沢学院グ
リーンフィールドII」で女
子サッカー部が早速、汗
を流した。シユート練習
などに取り組んだ酒井暖
乃さん(12)「金沢市」は
「先輩がいなくても、みん
なで上を目指す」と笑顔を
見せた。